



Topics

救急認定ソーシャルワーカーについて

地域医療連携室 主任 江崎大介



この度救急認定ソーシャルワーカー（Emergency Social Worker 略してESW）を取得いたしました。

この資格は2017年に設立された認定資格事業で、認定者数は全国に292名、宮城県には私を含め9名の認定者となっております。

救急医療では、急性疾患や突発的な傷害を受けた患者さんの診療が中心になりますが、患者さんとその家族は、傷病だけでなく抱えている生活課題や心理的社会的問題をそのままにして突然の受診を余儀なくされるため、治療と並行して療養環境を整備することは大きな支援となります。救急傷病者の年齢層は幅広く、持ち込まれる生活課題や心理的社会的問題は、疾病の重症度に関係なく多種多様で、事故、自殺企図、虐待、傷害、薬物、認知症、金銭問題などへの専門的対応も求められますし、意識が無い状態で来院する場合もあるため家族へのアプローチが重要となり、我々ソーシャルワーカーの専門性を発揮すべき業務も多く存在します。

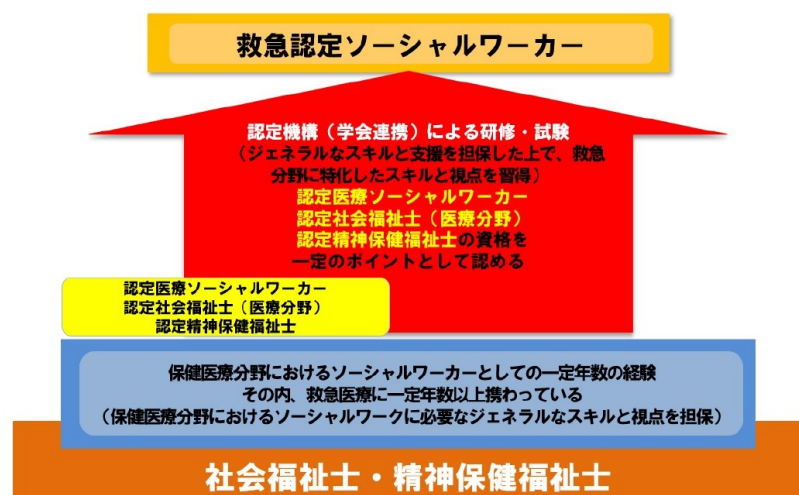


皆さんも突発的に病院を受診しなければならないことが今後起こるかもしれません。

その時の事も考えどこまで治療を望むのか、患者さんの意思決定は誰がするのか等、この機会に家族の中で話をしておくことで治療や療養もスムーズになるかもしれません。

何かありましたら、私たち医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

救急医療分野におけるソーシャルワーカーの認定制度



※ 認定医療ソーシャルワーカー（旧名称：認定医療社会福祉士）

Topics

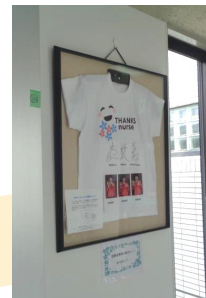
地域医療連携室の移室について

この度、地域医療連携室の場所が変更となりました。新しい部屋は以前、中部包括支援センターのあった場所です。相談員にご用の際は、受付まで声をおかけ下さい。よろしくお願いいたします。



感謝のTシャツが届きました！

この度、TV番組やCMでも活躍している、卓球の3人の男子選手、水谷さん、丹羽さん、張本さんから共同の感謝のメッセージとサイン入りTシャツが届きました。これは、株式会社VICTASさんの「サンクスナースプロジェクト」として、コロナ禍を支え続けている看護師さんへの敬意と感謝の気持ちを表したいというプロジェクトとのことです。待合室から採血室へ向かう連絡通路に展示してありますので、ぜひご覧ください。



職員紹介 第190回

今回は勤務しながら看護学校に通い、資格を取得。この春から准看護師として働いている外表のスタッフをご紹介します。

常盤 沙彌香 《 准看護師 》

- 出身地 東松島市
- 好きな食べ物 麺類
- 最近ハマっている事 クックパッドやクラシルなどの時短料理アプリ。
- 最近とても驚いた事 体力の衰え・・・若い頃は体力に自信がある方でしたが、最近バレーボールを行った際、次の日から全身痛が1週間取れず、ショックでした。
- 趣味 美味しいお店探し



東松島市で生まれ育ち、地元で働ける事を嬉しく思っております。知識も経験もまだまだ未熟ですが看護師として、人として成長できる様頑張ります。笑顔を忘れず、患者様の想いに寄り添える看護師になりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

高橋 禎子 《 准看護師 》

- 出身地 石巻市
- 好きな食べ物 苺、和菓子
- 最近ハマっている事 動画鑑賞。
- 最近とても驚いた事 子供がピプラートを効かせて演歌を歌っていた。
- 趣味 音楽鑑賞



わからない事が多く、戸惑ってばかりの毎日ですが、一つずつ出来ることを増やしていけるよう取り組んでいきたいと思っております。また患者様を第一に考え、笑顔で丁寧な対応を心掛けてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

■循環器内科専門外来 外来診療を行っています。詳しくは週間担当医表、医師予定表をご覧ください。

■リウマチ・膠原病外来 担当は若林病院（IBNTT病院）名誉院長 佐々木毅先生。6月は11日（土）、25日（土）

■真壁病院公式LINEアカウントでは、医師診療予定表、休診情報の他、予防接種の情報や健康コラムなどお役立ち情報を発信しています！右のQRコードかID検索から『友だち登録』をお願いします！

真壁病院
公式アカウント
@683mnsje

